

ぐるっと 自転車編 さんぽせん

笠松町



楽しいサイクリングの立て方

《サイクリングのコツ》

- ・楽しいサイクリングのために、決して無理をしないことが大切です。30分に5分程度は休息し、水分を補給したり、軽く体操をするなど疲れを取りながら走りましょう。
- ・8~10kmを1時間で走るペースを基本にすると、疲れの少ないサイクリングができます。

《事前確認・点検》

- ・事前に自転車の確認・点検をしましょう。以下の項目をチェックして下さい。
- ブレーキの効き具合
- タイヤのすり減りと空気圧
- 自転車のきしみ、異音が無いかどうか
- 点灯、チェーンのゆるみ
- サドルの位置とハンドルの高さ

自転車走行のルールとマナー

自転車は手軽で便利、環境にやさしい魅力的な乗り物です。でも、交通ルールやマナーを守らない自分勝手な走行では危険な乗り物になってしまいます。

自転車に乗る時は、以下のことを守り、相手の立場に立った思いやりの運転を心がけましょう。

《ルールとマナー》

- ・道路の右側走行は危険なので行わない。
- ・二人乗り運転をしない。(※16歳以上の運転者が1人を補助椅子に乗せる場合、及び二人乗り自転車の走行が特に条例で定められた場合を除く。)
- ・片手運転はやめる。

※傘を差しながらや携帯電話をかけながらなどの片手運転をしない。

・信号や一時停止等の標識に従って走る。

・歩行者に危険が及ぶ、無理な走行をやめる。

・スピードの出し過ぎはやめる。

・夜間にライトをつけて走る。

※反射材も夜間走行に欠かせない装備です。

・安全のためにヘルメットを着用する。

・違法、迷惑駐輪をしない。

※駐輪は、計画的に整備・管理された駐輪場を利用する。

・ゾーロック(2ヶ所施錠)や防犯登録で盗難に備える。

・ゴミやタバコのポイ捨ては止め、草木等を大切にする。



MAP 4-G 笠松トンボ天国 P 廁

トンボが多く棲息する貴重な自然が残っています。「岐阜県の名水50選」「木曾三川三十六景」「水と緑の環境百選」に指定されています。



MAP 4-D 奈良津堤の桜 P 廁

県内でも有数の桜の名所。かつては千本桜と呼ばれた桜並木です。



MAP 4-D 鮎鮒街道

尾張徳川家は、慶長8年(1603年)徳川家康、秀忠に鮎鮒を献上しました。元和元年(1615年)からは1年に何回も鮎鮒を江戸にとどけていました。



MAP 4-D 歴史民俗資料館 P 廁

古くから木曽川の水運に恵まれ交通、経済の要衝として発展し、美濃郡代笠松陣屋、県庁などが置かれ本県政治発祥の地として栄えた町です。この資料館は「歴史ある笠松」の重要な資料を保存し、後世へ継承するために開設しています。

国営木曽三川公園



暮らしの中での自然とのふれあい

MAP 3-I かさだ広場・各務原アウトドアフィールド (0586-89-7022 P 廁

河川特有の自然環境を保全・再生しながら、広大な空間と豊かな自然の中で健康づくりやレクリエーションが楽しめます。

・ 0586-89-7022(自然発見館)

・ 0586-89-6766(オアシスパーク)

・ 0586-89-8200(アクア・トぎふ)



MAP 4-D 笠松みなと公園 P 廁

かつて水運の要衝としてにぎわった地に整備された親水公園です。



MAP 6-B 笠松川まつり

木曽川の川面より打ち上げられる花火を間近で観ることができます。



MAP 4-F 円城寺の芭蕉踊り P 廁

円城寺に伝わる芭蕉踊りは、雨乞いの踊りの一つで、江戸時代から行われています。(岐阜県重要民俗文化財)

現在では保存会が中心となって後世に伝承しています。



MAP 蹄鉄クッキー

平成20年度、笠松中学校3年生が総合学習の一環として笠松をPRする菓子を考案しました。笠松競馬出身の名馬オグリキャップにちなんだ蹄鉄形のクッキーです。

四季のイベント

春

◆笠松春まつり

◆大名行列お奴



夏

◆笠松川まつり(8月上旬)

◆円城寺芭蕉踊



秋

◆リバーサイドカーニバル(10月下旬)

[木曽川河畔笠松みなと公園]

[円城寺大明神]



**ぐるっと
さんばせん**

笠松町

1:25,000

凡例
ふれあいバス(各務原市)
ふれあいバス-循環休日線(各務原市)
いこまいCAR[定期便](江南市)
バス(一宮市)
公共施設巡回町民バス(笠松町)
駐輪場 ※レンタサイクルの貸し出しありません
レンタサイクル貸し出し場所
トイレ
駐車場
迷いやすい箇所 * 注意箇所

